

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	佐伯市特別養護老人ホーム豊寿苑
------	-----------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和4年5月24日

③事業者情報

名 称：社会福祉法人佐伯市社会福祉協議会 佐伯市特別養護老人ホーム豊寿苑	種 別：特別養護老人ホーム
代表者氏名：会長 佐野 優	定員（利用人数）100名（95名）
所在地：〒876-0111 佐伯市弥生大字井崎1765番地	
TEL：0972-46-2226	

④総評

◇評価の高い点

【福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。】
施設は、3年毎に定期的に第三者評価を受審することや施設が実施する日常的な福祉サービスの質の向上に向けた具体的な取組として、2か月毎に行政、各委員、家族、職員が参加する「ユニット推進会議」、3ヵ月毎に開催の「苦情相談委員会」や各委員会のマニュアルやアンケートを基に、組織的にサービス内容について自己評価、検討、協議を行う体制を整備し、福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。

【必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。】

福祉人材確保については、高校・専門学校・大学・ハローワークへの求人を行う他、無資格者の資格取得支援、資格手当等待遇面の改善を実施。人材育成については、各委員会企画による研修、新人研修は、各フロア毎にリーダーが5月に実施、現任職員研修については、年間研修計画により取組が実施されている。

【安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。】

苑長を責任者として明確にし、毎月全職種が参加するリスクマネジメント委員会を開催。リスクマネジメント記録の内容、協議及びマニュアルの見直し、確認を実施している。リスクが生じた場合は、ヒアリハットも含め各部署で事故検討を随時実施している。職員全員参加による事故防止の研修会を開催するなど、安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。

【適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。】

利用者一人ひとりの福祉サービス実施計画は、ケアマネジャーが中心となり、アセ

スメント情報を収集し、個別のニーズを把握し策定している。また、利用者一人ひとりの心身状況によっては、随時に課題点を明確にし、見直しの介護計画書も作成している。

・利用者の権利擁護については、職員が身体拘束体験研修等を通して利用者一人ひとりの心身状況の日常生活を理解しており、また、「拘束ゼロ推進委員会」を中心に、利用者一人ひとりが安心・安定した生活が営めるように支援に取り組んでおり、全職員に周知徹底されている。

・施設の環境設備は、外部業者により点検整備が行われているが、職員は利用者の身の周りの整理整頓に支援しており、清潔で安全な環境で快適に過ごせるよう取り組んでいる。また、コロナの感染予防体制の整備についても最善の予防環境づくりに取り組んでいる。

・褥瘡発生予防・ケアについては、早期発見の皮膚異常の発見に努めており、発生時の対応も、治療方法や経過観察を適正に行い、完治に努める体制が構築されている。

・家族等に対して定期的に利用者の状況などを電話やメール等で報告している。また、状態変化時等も適時に報告しており、家族等との良好な関係づくりに取り組んでいる。

◇改善を求められる点

特になし。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回で第4回目の受審となりましたが、まだまだ改善すべき点があると思っています。

今後も、今回の結果に満足することなく、入苑者様の「その人らしい生活」を大切に、質の高い介護サービスの提供、人材育成、地域に開かれた施設運営に努めていきます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）